

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4-④	農業・漁業を振興する	産業振興部、農業委員会事務局					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	計画 策定時	実績値				目標値 31年度
			27年度	28年度	29年度	30年度	
農地利用集積面積	ha	105	108	113	117		120
漁港施設の機能保全 (更新率)	%	2	3	6	19		38
関連事業							
○農道・用排水路整備事業○都市農業促進事業○魚食普及促進事業○漁業後継者育成事業○都市漁村交流支援事業○ひらつか花アグリ推進事業○担い手総合対策事業○水産振興推進事業○農地流動化促進事業							
決算額							
	28年度	29年度	30年度	31年度			
事業費(千円)	64,945	60,907					
執行率(%)	77.46	96.92					
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<ul style="list-style-type: none"> ●農業・漁業の老朽化した生産基盤の改修などを行い、生産環境の改善を図りました。 ●でてこいまつりや軽トラ・ファーマーズ、大型商業施設での農業PRイベントなど、生産者と消費者の交流事業を実施し、都市農業への理解を深めました。また、農水産物の生産団体が実施する販売促進に関する取組を支援しました。 ●魚まつり朝市や魚のさばき方教室、各種イベントを通じた魚食普及へのPR活動を支援することで、水産物の消費拡大を図りました。また、県漁連等が主催する研修への参加や小学生等の市場見学会や大学生等への体験漁業等を通じて、海や漁業への関心を高めました。 ●ひらつか花アグリでは、リトアニア共和国をテーマに加えるなど多彩なイベントを開催するとともに、大型市民農園において、農業に親しむ場を提供することで、農業理解を図りました。 ●農作業受託組織へ農業機械等購入費の一部補助を行うとともに、一市二町及び湘南農業協同組合等で構成する湘南地域担い手育成総合支援協議会事業において、担い手の育成・確保を図りました。 ●農業委員及び農地利用最適化推進委員による貸し借りのあっせん等により、15.1ヘクタールの新たな貸し借りをを行い、担い手への農地集積を図りました。 							

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>●農漁業者の経営力の強化を図るため、消費者ニーズに応える農水産物の生産や、品質及び付加価値の向上、販路の開拓等を促進する必要があります。</p> <p>●農業に関わる様々な相談に対応するため、相談窓口の機能を充実する必要があります。</p> <p>●老朽化した農道、用排水路等の整備を図り、生産環境の改善を図る必要があります。</p> <p>●漁港周辺において、漁業の魅力を中心に味わえる滞在型のエリアとしての役割が求められています。</p> <p>●漁業の経営や生産基盤の強化を進め、安定した魅力ある産業として、多様な担い手の確保を目指す必要があります。</p> <p>●農業経営の効率化や遊休農地の削減に向け、多様な担い手への貸し借りによる農地の利用集積を推進する必要があります。</p>	<p>●6次産業化や事業者間ネットワークの取組を促進するとともに、新商品の開発、品質向上やブランド化等を支援します。</p> <p>●地域農業の経営力向上を図るため、関係機関と連携し、農業支援ワンストップ相談窓口を出張して開催するほか、市内農作業受委託組織に農業機械等購入費を一部補助します。</p> <p>●農道・用排水路の整備に当たり、県補助金を活用しつつ、地元農業者の理解を得ながら進めます。</p> <p>●漁業への理解促進や漁港の賑わいの創出のため、各種イベントを開催するとともに、来訪者を受け入れるための交流機能等を整備します。</p> <p>●「浜の活力再生プラン」を支援することで、漁業の魅力をアップし、担い手の育成を進めます。</p> <p>●農業支援ワンストップ相談窓口の活用や、農地利用最適化推進委員と共に、農地中間管理機構と連携し、農地の貸し借りのあっせんを行います。</p>